

地下の空模様

CONCEPT

地下において天井は絶対的な存在です。天井高が
 高くない地下空間では人々は時に天井から圧迫感を受
 けるでしょう。そこで逆に天井を中心に工夫し、
 天井がその場の雰囲気を作り出すような空間をデザ
 インします。また、規定のゾーニングに合うように
 銀座の歴史的要素から【模様】を抽出しデザインに
 反映させることで、銀座の歴史性・地域性と調和し
 ながらも新しい空間をデザインします。

STORY ～銀座駅でまちあわせ～

27 歳男性・会社員

今日は恋人とデート。銀座線に乗って銀座駅へ。地
 下は身長が高い自分にとって窮屈だ。駅に着くと植物
 の模様があちこちに見え、以前の薄暗さとはなくなっ
 いた。緑に囲まれ新鮮な気持ちになり、階段を上る足
 も軽快だ。改札を出ると雰囲気が変わり、淡い天井が
 現れた。様々な鉄板がアート作品のようでした。の
 待ち合わせ場所のコンコースへ。恋人から連絡がきた。
 どうやらちょっと遅れるらしい。まあいつものことか。
 コンコースの柱に寄りかかりながら今日はどこへ行こ
 うかと考える。天井のまるい模様におもしろいとなん
 かつの広告が映し出された。とりあえずランチはとん
 かつかなあ、お腹が空いた。その後も足元のきれいな
 模様や広告を見ていたら恋人が到着。「とんかつでも
 食べようか。」そう言って銀座駅をあとのした。

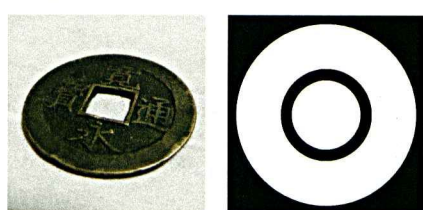
28 歳女性・会社員

今日は恋人とデート。だけ寝坊して少し遅刻。駅
 に着き急いで改札へ。ふと周りを見ると、たくさんの
 木に囲われていることに気づき、すこし気分が落ちて
 いた。待ち合わせ場所にいくと天井を見上げながらよ
 だれを垂らしている恋人を発見。どうやらとんかつが
 食べたいらしい。今日もたのしい一日になるな、と思
 い銀座駅をあとのした。



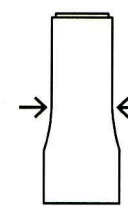
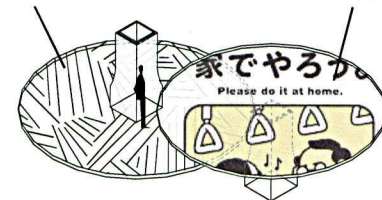
■コンコース → ゾーニング“待ち合わせ”

□模様



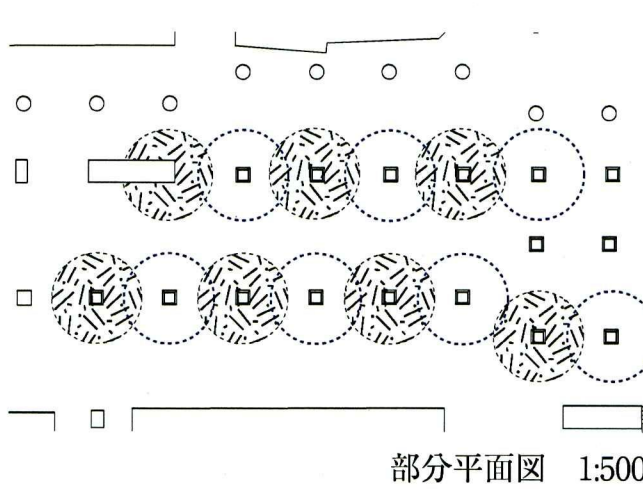
銀座という地名は、かつて銀貨
 などの貨幣を鑄造していたこと
 に由来しています。コンコース
 では、貨幣をモチーフにした模
 様を天井と床に用います。

貨幣の紋様



広告

柱のまわりにある円
 状の模様は貨幣の紋
 様や広告が映し出さ
 れます。柱は人が寄
 り添いやすいようにな
 っています。様々
 な模様や広告が頭上
 と足元に映し出され、
 待ち合わせの待ち時
 間を楽しいひと時に
 演出します。



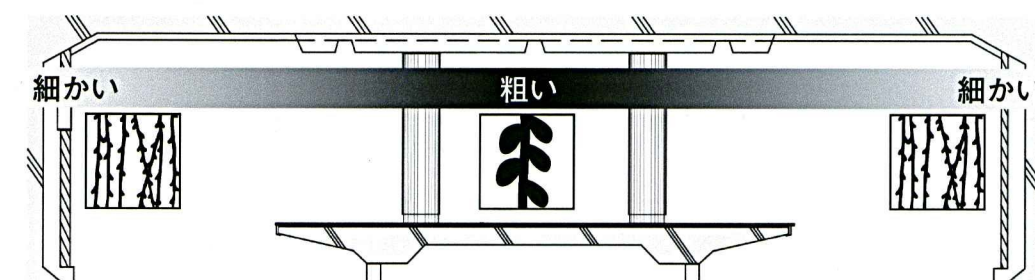
■銀座線ホーム

□模様

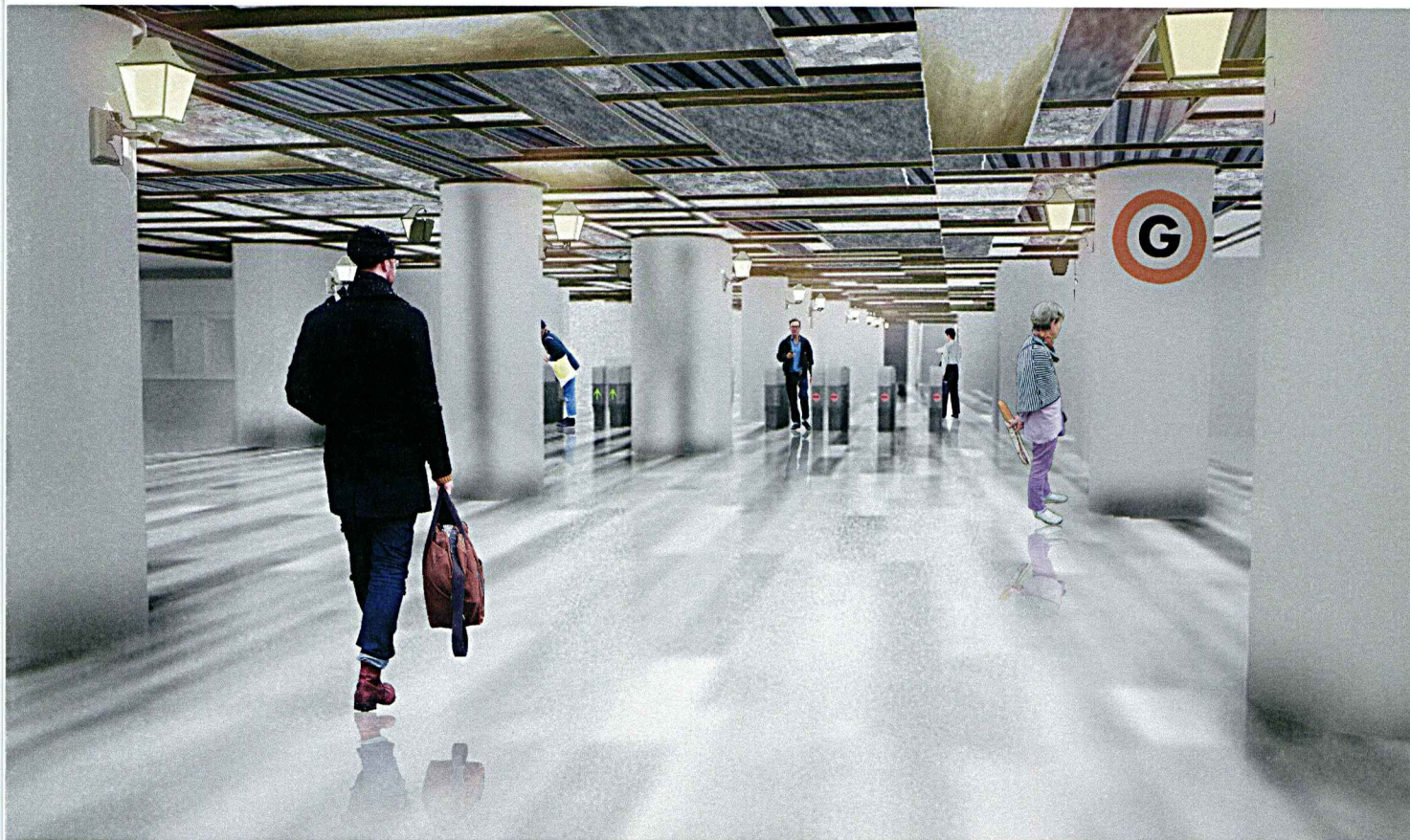
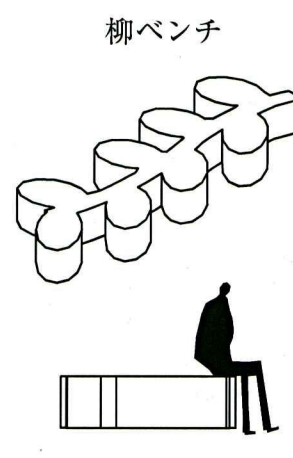


「中央区の木」でもありかつて
 銀座に植えられ、シンボルとし
 て定着している柳をモチーフと
 した模様をプラットホームに用
 います。

□柳の解像度

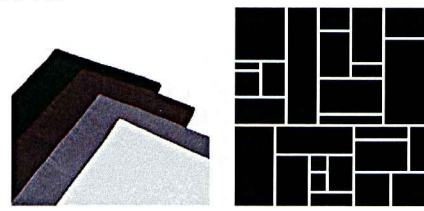


対向壁面・天井・柱・ベンチに柳のモチーフを適用します。対向壁からホ
 ムの真ん中のベンチに近づくにつれて柳が拡大・抽象化していき、ひとつ
 のホーム空間に色々な「柳」が現れ、明るくにぎやかな空間になります。

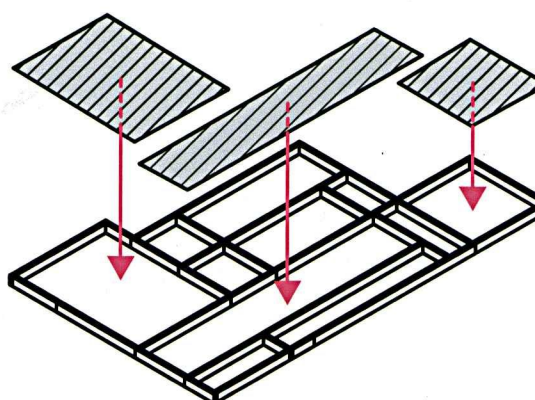
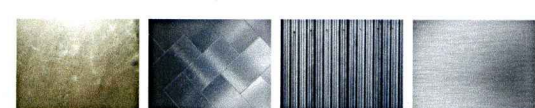


■銀座口改札 → ゾーニング“おもてなし”

□模様



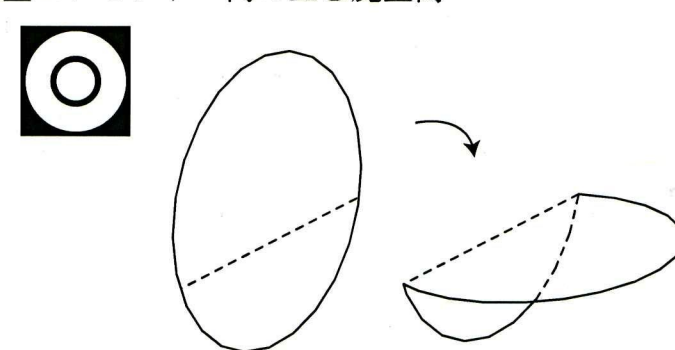
銀座における“おもてなし”と
 は古くから栄えている呉服など
 の産業によって表現できるの
 ではないかと考えました。ここ
 では呉服のテキスタイルを模様
 として用います。



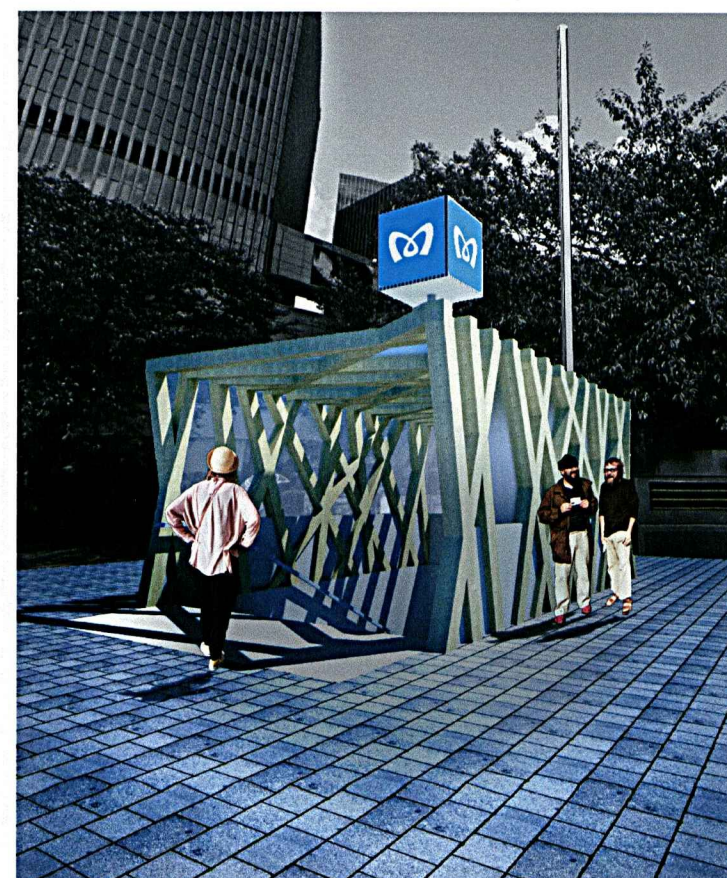
木の枠に様々な種類の鉄板を
 はめ込み天井とします。銀座
 では江戸時代に鉄器産業が盛
 んでした。“おもてなし”の原
 点は職人による生産であるとい
 えるのではないでしょう
 か。柱にはガス灯をモチーフ
 にした照明が付けられ、暖か
 みのある光と鉄板の渋さが共
 存する空間となります。

■銀座口上屋

□コンセプト：円の生む庇空間

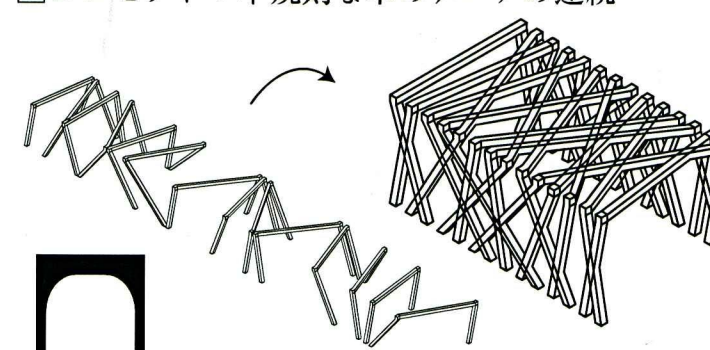


円を折ることで庇とし、日除けや雨除けとして人々が
 寄り添う地下への入り口になります。

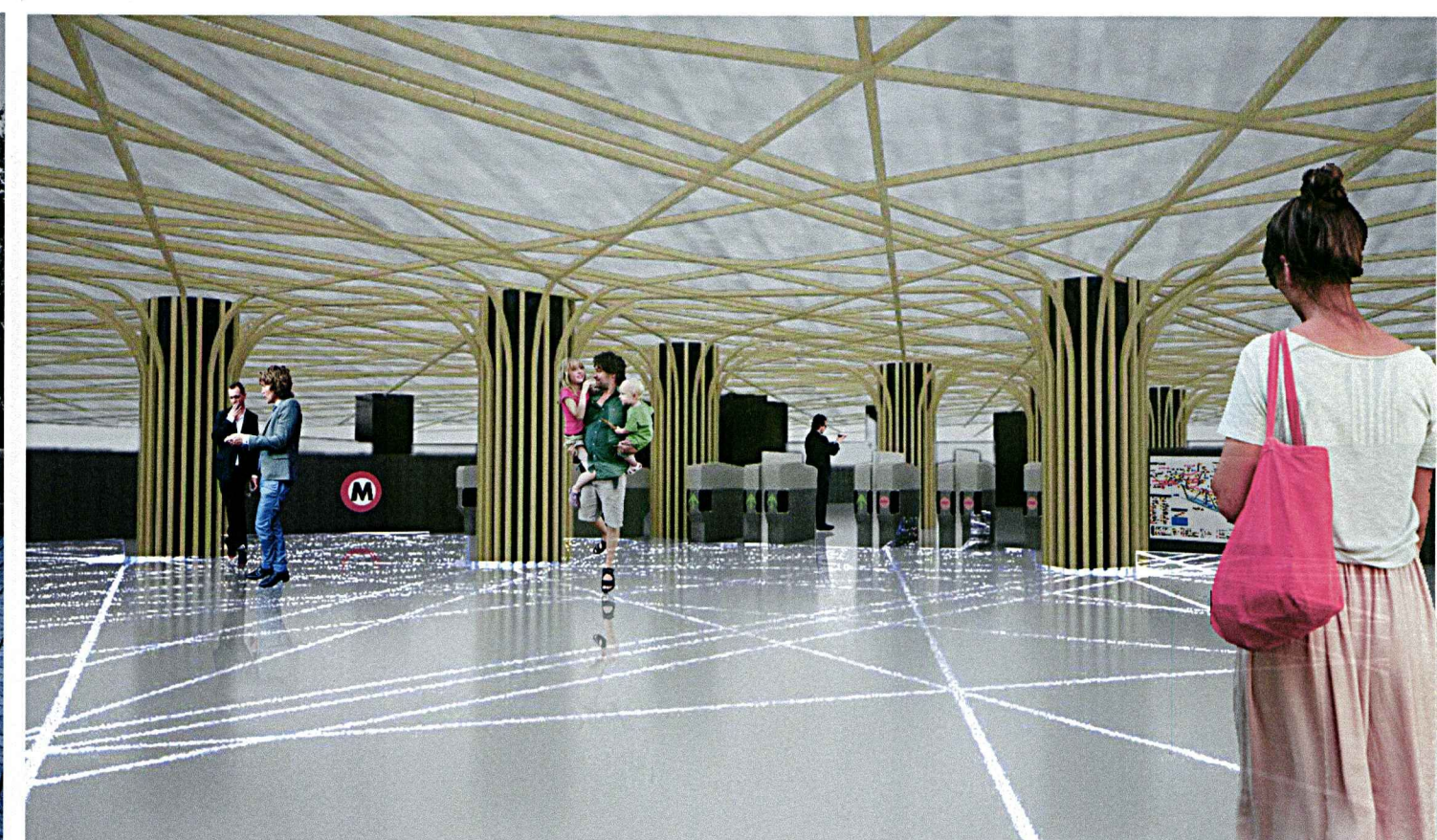


■西銀座口上屋

□コンセプト：不規則な木のアーチの連続



不規則な木のアーチが集まって一体化し、安定します。
 様々な表情の影を落とし、周囲の木々と調和します。

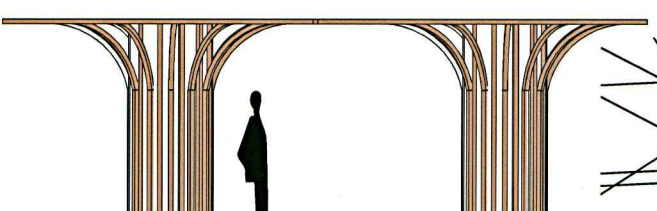
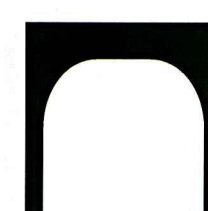


■西銀座口改札 → ゾーニング“自然”

□模様



古くは銀座地区周辺には橋が掛
 かっており、きれいなアーチを
 描いていました。ここではアー
 チを模様として用い、自然素材
 と調和した美しい空間をつくり
 ます。



柱のまわりから天井へと木材を渡し、近くの柱とささやかな木のアーチ
 を作り出します。また木材が延長し広がり、重なり合うことで木に覆わ
 れていき、木漏れ日があふれるような雰囲気を演出します。